

# 大阪府立大学士業の会通信

平成26年6月号

## 定例勉強会の報告

### 「DVDを観ながら社員の仕事を評価してみよう」 ～人事考課プチ研修～ 講師 所信昭 会長

平成26年3月28日（金）大阪府立大学 i-site なんばにて開催しました。

研修用DVDの中に登場する、2名の社員の仕事を観て、参加会員がそれぞれ「規律性」「協調性」「積極性」「責任性」「成績」といった項目ごとに評価を付け、皆で発表し合い、評価をするものによって大きく結果が異なることを実感しました。

#### 研修内容

DVD研修や講義をとおり特に印象に残った事。

- ・評価項目を細かくすればする程、結果は不正確になる。
- ・新入社員は情意を重視し、上司は結果が求められる。
- ・「協調性」は、自らの責任を果たした上で評価されるもの。
- ・社員のどの行動を評価の対象とするかがポイントとなる。

→人事考課とは、「人」の評価ではなくその人が行った仕事・行動を評価するものである。

例えば、法令順守に対する行動を評価する際、法令を順守したことを「高い評価」とするか、遵守することが当たり前なので「普通」と評価するか。改めて人事考課というものを考えた時、本当に答えのない問題であるということを講義全体を通して教わりました。

### 被疑者ノートで学ぶ刑事訴訟法 講師 弁護士 楠博匡氏

平成26年5月30日（金）大阪府立大学 i-site なんばにて開催しました。

楠先生の講義をお聞きするのは3回目になりますが、ともすれば学術的になりそうな難しいテーマを、いつも分かりやすく、楽しそうにお話しされ、聞く者を惹き込む力があると常々感じております。

今回も、刑事訴訟法を基礎から現場の経験談を踏まえ時間ぎりぎりまで軽快にお話し頂きました。

## 被疑者ノートとは

被疑者ノートとは、逮捕・勾留された者が、取り調べを受ける際に、取り調べの状況（いついつ、どういった質問があったか、その時怒鳴られたり殴られたりしていなか等）を自ら記載していくためのノートで、担当の弁護士から渡されるものである。

これは、後日の裁判で、警察や検察による自白の強要など取り調べの状況が争点になった際に、被疑者自身を守る為に用いられます。

## そもそも逮捕・勾留とは

逮捕とは・・・

よく聞きなれた言葉ではありますが、通常逮捕、緊急逮捕（近くで殺人事件があり、その付近に血まみれの人がいる、というような感じ）、現行犯逮捕の3種類があるとのこと。

最大72時間まで。

勾留とは・・・

被疑者・被告人の身体を拘束する裁判及びその執行と定義され、起訴前は最大20日間。勾留前には逮捕しなければならないとのこと。

また、起訴後の勾留は2ヶ月間であり、1ヶ月毎に「ハンコポン」という具合に更新されるという。



## 講義を受けて

わたしは、幸い逮捕や勾留といった経験はありませんが、罪を犯してしまった者が抱く、「これから自分自身はどうなるのか」、「どんな罰を受けるのか」、といった未体験の出来事を待つ間は大変恐怖であろうと思います。

その時に、「検察官」、「国選弁護」、「接見交通」、「保釈」、「黙秘権」等のキーワードを皆があらかじめ学習し、最低限の刑事訴訟法の知識があれば、これから辿る流れのイメージができ、ある程度落ち着いて、しかるべき時を待つことができるのかなと感じました。



たくさんお話し頂きましたが、なかなか紙面に載せられないこぼれ話もあつたりなかったり、そこがまた魅力であつたりするので、まだお聞きになられていない会員の皆様も、次回楠先生に講義をして頂ける機会に合われた際は、是非、生ライブで体感されることをお勧め致します。

(文：福井孝博)

# 会員の紹介

## 藤本昌吾 司法書士

〒542-0081 大阪市中央区南船場一丁目16番23号パレロワイ

ヤル順慶町301号 司法書士法人総合法務

TEL : 06-6261-4159 FAX : 06-6261-3085

第6回目は、司法書士である藤本昌吾さんを取材させて頂きました。（場所は、i-site なんば3F）  
（取材：福井孝博）

### Q. 司法書士になろうとしたキッカケはなんですか？

大学時代の部活動という組織を通じて、自分にサラリーマンは向いていない、と思うようになりました。そこで、資格予備校の門を叩き、父から聞かされたことがあった司法書士という資格を選び、何となく勉強をスタートしました。



右：藤本昌吾さん  
左：福井孝博（取材）

### Q. この仕事についてよかったと思うことはどんなことですか？

責任が重く、仕事が楽しいと思えたことはほとんどありませんが、依頼者から、言葉だけではなく心から「ありがとう」と言ってもらえた！と感じることがたまにあります。そんな時、司法書士をしていて本当に良かったと思えます。

### Q. 具体的にはどのようなお仕事をされているのですか？

不動産登記業務（売買や相続を原因とする所有権移転や担保設定の登記）を中心に、会社の登記（設立・役員変更）や140万円以内の裁判業務など、法務局や裁判所に提出する書類の作成と申請代理を行っています。

### Q. 得意分野は何ですか？

不動産登記業務に自信とこだわりがあります。『大きなお金』や『大切な権利』を動かすとき、大丈夫かな？と不安になると思いますが、可能な限りリスクの低い、安心・安全な取引を作り出すことが私の得意分野です。

### Q. 達成したい目標や夢はありますか？

自然と人が集まるコミュニティを作りたいと考えています。例えば、司法書士事務所と託児所を併設し、地域の高齢者の方にもお手伝いをお願いするなどして、いろんな世代の方々が集まる開放的な場所を作り、その中で頼ってもらえる存在になりたいです。

### Q. 趣味は何ですか？

観アイスホッケーとゴルフです。ホッケーは40歳になったら完全に引退しようと思っています。夜遊びがこたえる歳になりました（現在34歳）。ゴルフは家族（妻・娘・息子）でラウンドするのが夢です。

### Q. 府大での思い出はどんなことですか？

授業にも出ず、勉強もせず、ただひたすらアイスホッケーに打ち込んでいましたので、府大での思い出は完全にアイスホッケー一色です。また、恥ずかしい話ですが、『大学』から学んだことは私の中にほとんど残っていません。しかし、『大学生活』でたくさんのことを学び、一生ものの仲間と思い出を作ることが出来ました。府大の学生時代は本当に良い思い出です。



【お話しをお伺いして】私自身、同じ司法書士ということで資格に対する考え方や将来の展望について共感できる点がたくさんあり、ほっとしつつも更なる飛躍を誓い合いました。

## 今後の予定

6 月 18 日（水）士業の会個別相談会  
会場：大阪府立大学 I-site なんば

7 月 9 日（水）外部勉強会&ビアガーデン懇親会  
18時（堺筋本町）大阪産業創造館B1F  
大阪企業家ミュージアム見学  
20時（難波）タカシマヤ屋上  
ビアガーデン懇親会



## 会員の動き

### 新入会員 2 名のご紹介

税理士 佐原 三枝子会員 **Sahara Mieko**

初めまして！税理士の佐原です。工学部応用化学科を卒業し、三菱電機に入社。人生いろいろありまして税理士に転向し、2002年に宝塚市で独立開業し現在に至ります。職員数4名 医業、運送業、不動産業を得意とし、相続、海外税務もこなします。経営革新等認定支援機関 M&A シアスペンサリスト 日本M&Aセンター理事会員 よろしくお願ひしま〜す。



税理士 三宅 伸会員 **Miyake Shin**

税理士法人に勤務しています。法人、個人の申告及び相続税の相談から申告までおこなっています。高齢化社会を迎えるに当たり税に関するだけでなく広く人生を豊かにするお手伝いができればと考えています。この会に参加させて頂き素晴らしい先生方から勉強させて頂いています。今後ともよろしくお願ひ致します。

## 本の募集

譲ってもいい本をお持ちの方は [fukui@f-houmu.com](mailto:fukui@f-houmu.com) (福井孝博) までお知らせください。

その本の紹介文を添えて是非お待ちしております！



## 編集後記

先日、士業の会のMLで業務に関する質問をさせてもらったところ、会員の皆様からすぐに回答を頂き大変助かりました。ですので、是非是非、ちょっと分からないな〜なんてことに遭遇した際は、会のMLを使われてみては如何ですか？心強いメンバーがビシッと控えています。（編集：福井孝博）